

第3期大間町まち・ひと・しごと創生 総合戦略・人口ビジョンのお知らせ

大間町では、第3期大間町まち・ひと・しごと創生総合戦略・人口ビジョン改訂版を策定いたしました。

総合戦略は、国の総合戦略が示す政策4分野ごとの基本目標を踏まえて以下の4つの「基本目標」の方向性は第2期から引き継ぎ、令和7年度から令和11年度までの5年間取り組んでいきます。

4つの基本目標

基本目標1

大間らしい産業を育て、強化し、新たな雇用と担い手を確保する

- ① 第1次産業におけるブランド維持と6次産業の推進
- ② 第1次産業活性化のための環境整備
- ③ 企業誘致・創業支援・担い手支援

	基準値	目標値
●第1次産業就業者数	530人	→ 530人（維持）
●1人当たり町民所得	2,488千円	→ 2,737千円

基本目標2

大間ならではの魅力を高め、発信し、新たな人の流れをつくる

- ① 大間の魅力を活かした観光振興
- ② 郷土への愛着の醸成
- ③ 移住・定住支援、関係人口創出

	基準値	目標値
●観光入込客数	221千人	→ 221千人（維持）
●転入数	128人	→ 134人
●転出数	171人	→ 162人
●町に対する愛着度	46.8%	→ 80%

基本目標3

大間で結婚し、子どもを産み育てたい人を応援する

- ① 安心して産み育てられる支援体制の充実
- ② 働きながら育てられる保育サービスの充実
- ③ 地域をあげた子育て支援体制の構築

	基準値	目標値
●出生数	24人	→ 24人（維持）

基本目標4

誰もが健康であり、安全で安心して暮らせる大間をつくる

- ① 誰もが健やかに暮らせるまちづくり
- ② 安全・安心に暮らせる体制づくり
- ③ 広域連携によるまちづくりの推進

	基準値	目標値
●平均寿命	男性 78.4歳	→ 79.4歳
	女性 86.6歳	→ 86.6歳

【具体的な取組内容】（◎は重点的な取組）

基本目標1

大間らしい産業を育て、強化し、新たな雇用と担い手を確保する

① 第1次産業におけるブランド維持と6次産業の推進

- ◎ふるさと納税の返礼品による特産品のPR
- ◎フードアルチザンによる「オコッペいもっこ」の販売・商品開発
- ツルアラメなど低利用海藻類の利用拡大のための商品開発と販路拡大
- ◎「大間牛（陸マグロ）」のブランド化及び地産地消の推進

② 第1次産業活性化のための環境整備

- 漁港、漁場及び漁業関連施設の整備
- 磯根資源調査及び資源回復事業
（ナマコ種苗の放流事業/アワビ種苗の放流事業、資源管理/ウニ密度管理事業/昆布等種系沖出し事業）
- 供給体制強化のための繁殖育成センター設備の充実（畜産業）



陸マグロ

③ 企業誘致・創業支援・担い手支援

- ◎「クラウドファンディングしもきた」によるクラウドファンディング事業
- 小規模事業者経営改善資金への利子補給
- 農業担い手育成のための研修会の実施

基本目標2

大間ならではの魅力を高め、発信し、新たな人の流れをつくる

① 大間の魅力を活かした観光振興

- ◎地域おこし協力隊による地域協力活動（外国人誘客支援）
- 観光情報の多言語化事業

② 郷土への愛着の醸成

- 学校教育での地域文化を知る取り組み
- ジオガイド、観光ガイドの育成（養成講座の開催）
- ◎各地区の例大祭活性化のための支援事業



天妃様行列

③ 移住・定住支援、関係人口創出

- 空き家バンク制度の活用
- ◎関係人口の創出
- 地域おこし協力隊の活用
- ◎町営住宅の建替え



関係人口（種芋掘り）

基本目標3

大間で結婚し、子どもを産み育てたい人を応援する

- ① 安心して産み育てられる支援体制の充実
 - ◎高校生までの子どもの医療費無料化
 - ◎保育料軽減措置の実施、副食費の助成
 - 放課後子ども教室の開催
- ② 働きながら育てられる保育サービスの充実
 - 保育園の通常保育時間の拡充
 - 臨時保育士への人件費補助
- ③ 地域をあげた子育て支援体制の構築
 - 地域子育て支援センターの拡充
 - 読み聞かせ活動の実施



保育園行事



放課後子ども教室

基本目標4

誰もが健康であり、安全で安心して暮らせる大間をつくる

- ① 誰もが健やかに暮らせるまちづくり
 - ◎健康ウォーキングの実施
 - ◎各学校等での出前講座の開催
 - ◎運動講座の開催
 - 健康増進のための情報提供体制の充実
 - 成年後見制度事業の実施
 - 外出支援・軽度生活支援事業の拡充
 - 介護予防事業の実施
- ② 安全・安心に暮らせる体制づくり
 - 大間町防災訓練の実施
 - 消防、防災設備の整備促進
 - 原子力防災資機材の配備
 - 町道改良、橋りょう補修事業
- ③ 広域連携によるまちづくりの推進
 - 下北ジオパークツアーパッケージの推進
 - 医師派遣
 - 医療連携体制の強化



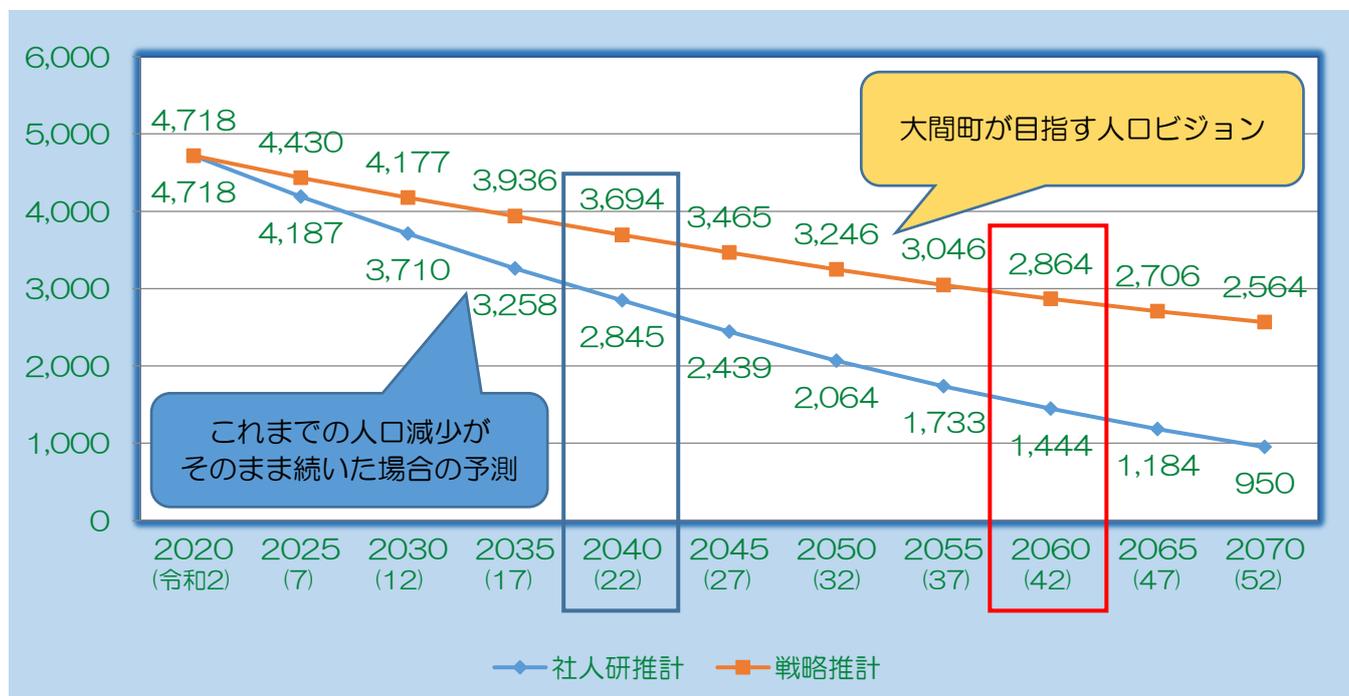
ウォーキング大会



防災訓練

人口ビジョン

今回の人口ビジョン改訂版では、少子高齢化、転出超過といった本町の人口問題に対して、以下の戦略推計を長期的視点から取り組むことにより、目標人口を2040年には3,700程度、2060年には2,800人程度の規模を維持することを目標としています。



※社人研「国立社会保障・人口問題研究所」

大間町の目標人口



展 望

- 戦略人口：2040年に「3,700人程度」
- 平均寿命：2040年男性82.82歳、女性89.55歳まで延ばす
- 合計特殊出生率：2040年以降「2.00」を維持
- 社会動態：移住・定住の推進による子育て世帯の増加